

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表: 2020年 3月 6日

事業所名 こども発達支援センターaz

保護者等数(児童数) 39

回収数 38

割合 97

9

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	37	1	0	0		お子さまや保護者様が快適に過ごせるよう、スペースの確保や備品の配置などにおいて、可能な限り工夫致します。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	37	0	0	1	・人員、知識不足は感じない	職員の専門性を高めるため、内部、外部の研修等を通して自己研鑽に努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	37	1	0	1	・子供用の補助便座があると助かる ・少しずつ子どものおもちゃを整理して、本人も分かりやすくなって自分で電車を片付ける時もある	どこで何をするのが分かりやすいように、活動と場所を使い分け、何をする場所化を視覚的に伝えることに努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	37	1	0	0		毎朝の清掃を継続し、活動に合わせた空間づくりを行ってまいります。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	35	1	0	2		療育や面談等で保護者様のご意見を十分にお聞き取りさせて頂き、個々のニーズを支援に繋げることができるよう努めます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	35	1	0	2		保護者様と立案した児童発達支援計画又は、放課後等デイサービス計画に基づいて療育プログラムを立案し、プログラムの内容について保護者様と共有できるよう丁寧に説明を行うことを心がけます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	36	0	0	2	・計画通り運営されている	同上
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	32	4	0	2	・毎回少しの変化を与えてあり良い ・時と場合によっては固定して行うことも必要なので毎回変更もいらないと思う	毎回、お子さまの興味関心や好みを探りながら、療育プログラムを立案するよう努めます。又、立案した療育プログラムの意図や目的を保護者様と共有できるよう、説明を行うことを心がけます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	4	16	11	・交流はないが、支援計画などの情報の共有はある ・普段幼稚園に通っているもので問題ない	事業所の役割と目的として設定されておりませんが、azの個別の場面で身に付けたスキルを、地域生活場面へと段階的に広げていくことを視野に入れた取り組みを行って参ります。地域への買い物活動などに取り組む方もいます。
適切な 支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	37	1	0	0		契約内容の説明会等で、十分に説明しますよう努めます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	36	0	0	2	・内容が提示されていてその後の流れが分かりやすい	毎回の療育で、丁寧に説明を行うよう心掛けて参ります。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	34	3	1	0		児童発達支援計画又は、放課後等デイサービス計画に基づき、家族支援についての目標の共有を行うよう努めます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	37	1	0	0		今後も、保護者様とお子様の状況や課題について共有する時間を設け取り組みを継続してまいりたいと思います。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	35	3	0	0	・研修はととてもありがたい	希望された方に療育相談を行うことや、日々の様子や質問・疑問を連絡シートにご記入いただき、スタッフと一緒に問題の原因を考える事や、対応について助言させて頂くことで、保護者様への支援に努めてまいります。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	24	7	4	3	・グループトークの参加を1回しかしていないので自己の問題	親の会など、保護者様同士の交流の場の情報を提供させて頂くよう努めます。
16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	35	1	0	2		保護者様からのご意見、ご質問等は、ご遠慮なくお申し出頂けるよう、スタッフからお声かけする機会を設けます。また、スタッフ間での連携を図り、できるだけ迅速かつ丁寧に対応ができるような体制を整えます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	36	1	0	0		連絡シートや療育相談等を、保護者様のニーズに応じて活用していただけるよう、周知に努めます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	31	1	0	6		事業所での活動を紹介している事業所新聞や、法人の機関誌、親の会の活動などについて、必要に応じて周知するよう努めます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	34	0	0	4		契約内容の説明会等で、十分に説明しますよう努めます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	14	8	4	12	・訓練はないが避難場所は示されている ・訓練実施の有無は知らない	職員の避難訓練の実施の様子などを周知する他、避難場所や避難経路が分かりやすいように掲示を致します。また各種マニュアルを作成し、ファイリングして保護者様に見て頂ける玄関の書籍棚に置いていることを周知したいと思います。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	5	5	9	19	・訓練はないが避難場所は示されている	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	37	1	0	0	・毎週末がたっているくらい楽しみにしている ・本人はとても楽しみにしている。終わった後も楽しかったと言っている	お子さまの興味関心や好みを探り、プログラムを工夫するよう努めます。
	23	事業所の支援に満足している	38	0	0	0	・親子でいろいろ教えていただき楽しく通所している ・いつも丁寧にお話を聞いていただき本当にありがたいと思っている	今後もスタッフの人材育成や、利用しやすい施設づくりを心掛け、利用者様への支援の質の向上に努めてまいりたいと思います。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。